

4. 入学試験

本研究科博士課程前期課程の入学試験は、一般入学試験、社会人入学試験、外国人入学試験の3つに区分して実施します。

また、入学試験として、第1次試験（筆記試験）、第2次試験（口頭試問）を実施します。第1次試験終了後に、第2次試験の対象者を選抜します。第2次試験の対象者については、本学Webサイト上で掲載します。

【入学試験に関する注意事項】

- (1) 試験当日は、**試験開始 15 分前**までに試験場に集合してください。「口頭試問」における集合時間は、15:45 です。試験場については下記の項を参照してください。なお、**原則として遅刻者の受験は認めません。**
- (2) 試験場には時計の設備がありません。**各自時計を持参してください。**なお、時計は時間を計る機能のみのものとします。**スマートウォッチなどのウェアラブル端末の使用は認めません。**
- (3) 辞書の貸出はありません。また持込も認めません。
- (4) 試験場は**新座キャンパス**です。池袋キャンパスでは受験できません。
- (5) 大幅な交通遅延等により試験開始時刻が遅れる場合や第2次試験対象者発表が遅れる場合は、Web 出願システムに登録したメールアドレスに連絡を送信します。

1) 一般入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たす者を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割 注（1）

	試験期日	科目・時間		試験場 (<u>新座キャンパス</u>)
第1次試験	2026 年 2 月 18 日 (水)	10:00～11:00 英語	11:30～13:00 専門基礎および論文	4 号館 2 階 N421 教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2026 年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/		
第2次試験		16:00～ 口頭試問 注（2）		4 号館 2 階 N421 教室 (控室)

注（1）2025 年度に本学コミュニティ福祉学部スポーツウエルネス学科を卒業する見込みの志願者に対して、筆記試験免除制度（要事前申請、なお申請受付は締切済み）があります。筆記試験免除の対象となった者は、入学試験に出願の上、第2次試験から受験してください。集合時

間は 15 : 45 です。

注（２）「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

2) 社会人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（３頁参照）を満たし、かつ、次の職歴上の条件に該当する者を対象とする入学試験。

官公庁・学校・企業などの団体で出願時までには２年以上の就業経験がある、もしくは、福祉・医療その他何らかの社会的実践活動を出願時までには２年以上経験していると本研究科が認めた者で、2026 年 4 月 1 日に満 24 歳以上の者。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 (新座キャンパス)
第 1 次試験	2026 年 2 月 18 日 (水)	11:30～13:00 専門基礎および論文 注（１）	4 号館 2 階 N421 教室
第 2 次試験 対象者発表		15:30 2026 年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第 2 次試験		16:00～ 口頭試問 注（２）	4 号館 2 階 N421 教室 (控室)

注（１）試験場には 11 : 10 から入室できる予定です。

注（２）集合時間は、15 : 45 です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容（実務経験を含む）、本研究科での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

3) 外国人入学試験

博士課程前期課程の出願資格要件（3頁参照）を満たし、かつ、日本国籍を有せず、日本以外の国の大学を卒業した者（2026年3月末日までに卒業見込みの者を含む）を対象とする入学試験。

試験期日、筆記試験科目および口頭試問時間割

	試験期日	科目・時間	試験場 (新座キャンパス)
第1次試験	2026年 2月18日 (水)	11:30～13:00 専門基礎および論文 注(1)(2)	4号館2階 N421教室
第2次試験 対象者発表		15:30 2026年度立教大学大学院入試合格者発表 http://www.rikkyo.ac.jp/admissions/results/	
第2次試験		16:00～ 口頭試問 注(3)	4号館2階 N421教室 (控室)

注(1) 筆記試験の解答は、特に指定がない限り、日本語で行います。

注(2) 試験場には11:10から入室できる予定です。

注(3) 集合時間は、15:45です。「口頭試問」は、受験者の過去における学習内容、大学院での研究計画、研究しようとする領域に関して、原則として日本語で行います。資料の持ち込みは認めません。

下記のことをすると不正行為となることがあります。

【第1次試験（筆記試験）】

- 1) カンニング（カンニングペーパー、参考書の類、他の受験者の答案を見ること、他の人から答えを教わること等）をすること。
- 2) 使用を禁じられた機器・用具等を使用して問題を解答すること。
- 3) 試験開始の指示の前に、問題用紙を開いたり解答を始めること。
- 4) 試験終了の指示に従わず、筆記用具を持っていたり解答を続けること。
- 5) 試験時間中に答えを教える等、他の受験者を利するような行為をすること。
- 6) 試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器をかばん等にしまわずに、身につけていること。
- 7) 試験場において他の受験者の迷惑となる行為をすること。
- 8) 試験場において監督者等の指示に従わないこと。
- 9) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

【第2次試験（口頭試問）】

- 1) 試験中に他の人と連絡を取りあうこと。

- 2) 試験の録画・録音、またはそれを SNS 等のインターネット上へ掲載すること。
- 3) 試験終了後に、これから面接を行う他の受験者に内容を伝えること。
- 4) 試験室前において、待ち時間に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等（スマートウォッチやスマートグラス等）の通信機器を使用すること。
- 5) 試験控室または試験室前において無用な会話をすること。
- 6) 試験控室または試験室前において係員の指示に従わないこと。
- 7) その他、試験の公平性を損なう行為をすること。

また、不正行為と認められた場合、次のような対応をとります。状況により、警察へ被害届を提出する等の対応をとることがあります。

- ・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の受験を認めません。
- ・当該年度に実施する本学のすべての入学試験の結果を無効とします。

なお、入学後に不正行為と認められた場合は、入学取り消しとなる場合があります。この場合、入学金、学費その他納入金は返還しません。